会　議　要　旨　録

会　議　名	令和８年度第３回毛呂山町介護保険運営審議会
開催日時	令和８年１１月１０日（火）午後１時４０分～２時２０分
開催場所	中央公民館　視聴覚室
出席者氏名	【出席】鈴木会長、小林副会長、紫藤委員、小山委員、福島委員、 田中委員、末田委員、松本委員、小島委員、後藤委員 二瓶委員、三浦委員 【欠席】星野委員、内藤委員、森委員
事務局職員	高齢者支援課：道地課長、小室専門員、細井主幹、田邉係長、 田島係長、鳴河係長

会議次第

１　開　会
２　あいさつ
３　議　題
（１）高齢者総合計画策定推進会議
・第１０期高齢者総合計画の素案について　資料１
・介護保険給付・介護予防給付の実施状況及び推計について　資料２

（２）認知症施策総合推進会議
・認知症施策推進計画について　資料１

（３）地域包括支援センター運営協議会
・指定介護予防支援等業務委託について　資料３

４　その他
５　閉　会

会議資料

・第１０期毛呂山町高齢者総合計画　(素案)
(高齢者福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画)　資料１
・第１０期介護保険事業計画における介護保険給付費及び地域支援事業費の推計　資料２
・指定介護予防支援等業務委託事業所一覧（令和８年１１月現在）　資料３

発　言　者	議　　題　・　発　　言　・　結　　果
	１．開会
道地課長	本日はお忙しい中、ご参集頂き誠にありがとうございます。 定刻前ではございますが、皆様お揃いのようですので、ただ今より「令和８年度第３回毛呂山町介護保険運営審議会」を開会いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。 議事に入ります前にご報告させていただきます。本日の審議会でございますが、委員１５人のうち、出席者１２人、欠席者３人となっております。毛呂山町介護保険に関する規則第６５条第２項の規定に基づき、委員の過半数の出席がありますので、本会議が成立していることをご報告いたします。 それでは、会議の開催に際しまして鈴木会長からご挨拶を頂戴したく存じます。鈴木会長よろしくお願いいたします。
鈴木会長	皆さんこんにちは。 もうめっきり寒くなってきています。今の感染症の状況は、先日、他の会議でもお話ししましたが、インフルエンザのＡ型は今年は例年になく早く流行しています。またコロナウイルスは、ここ最近ずっと下火のままでいますが発症がないわけではないのですけども、少ない状況が継続しているということです。あと冬になり、マイコプラズマがちょっと増えてきているのかなという報告もありますので、今後気をつけて行っていただきたいと思います。 それでは今回はこの高齢者総合計画の１０期のお話になるとは思いますが、９期まではその中に認知症施策推進計画が入ってなかったのですが、第１０期からは認知症の計画が含めてといった部分も審議することになりますので、本日はよろしくお願いいたします。
道地課長	ありがとうございました。 次に、議事に入る前に、本日の会議資料の確認をさせて頂きます。 本日の会議資料はお手元にお配りしてございます「令和８年度第３回毛呂山町介護保険運営審議会配付資料一覧」のとおりでございます。 配布漏れの資料等がございましたら、会議の途中でも構いませんので、事務局までお申し付けください。 それでは、毛呂山町介護保険に関する規則第６５条第１項の規定に基づき、鈴木会長に議長をお願いいたします。

鈴木会長	では、しばらくの間、議長を務めさせて頂きますので、皆様のご協力をお願いいたします。 （１）高齢者総合計画策定推進会議
鈴木会長	それではまず、高齢者総合計画策定推進会議を議題とします。 第１０期高齢者総合計画の素案につきまして、事務局から説明をお願いいたします。
細井主幹	【第１０期毛呂山町高齢者総合計画の素案について】 資料１をもとに説明
鈴木会長	それでは、ただいまの事務局からの説明に対しまして、何か質問等はございますか？
Ａ委員	今回の素案により、各実施事業に対する目標値や見込値が入ってきました。その中のひとつで、高齢者の方に対する健康診査が重要になってくると思いますが、素案の５７ページ、後期高齢者の健康診査受診者数が掲げられておりますが、見込んでいる受診率のような数値はありますか？
田島係長	健康増進に関する意識を高め、疾病の早期発見・早期治療を図るため定期的に健康診査を受けていただくことはとても大切なことだと考えております。 健康診査の目標・受診者数を算出するにあたりまして、それぞれ目標の受診率を設定し、見込対象者数に乗じて算出しております。 令和７年度の確定健診受診率が２２．１％でしたので、令和８年度の受診率見込を約０．５ポイント上げて２２．５％に設定し、以後０．５ポイントずつ上昇させ、令和１１年度で２４．０％にまで上げる目標としています。
Ａ委員	受診率を上げていこう、という目標ということでしたら、何か受診率向上の対策や取り組み等はございますか？
田島係長	高齢者支援課では、受診率向上のため、来年度に向けて保健センターと協議をしております。現在、高齢者健康診査は各医療機関での個別健診のみの実施ですが、来年度より、保健センターでの集団健診を組み入れていくことで、受診者数の向上を目指していきます。
Ａ委員	わかりました。毛呂山町の７５歳未満の方の特定健康診査の受診率や特定保健指導の実施率は、埼玉県内でも高い方だと聞いたことがありますので、引き続きよろしくお願いします。

鈴木会長	ほかに質問やご意見等はありますか？
Ｂ委員	私は有償ボランティアとして毛呂山町で３０年来の活動を行っております。まだまだ知名度が低いのでこういう活動を知らなかったっていう方が多いのですけれども、実際のところは今、活動提供会員が３０名、高齢化で７０歳代が主に活動しております。多いときは年間３，０００回に達したこともあるのですけども、今は掃除の依頼等は活動者の需要と供給のバランスが崩れているような状況でお断りすることが多くなっています。でも今は年間２，０００件ほどの活動をしております。 月１５０回を会員３０名で行っております。介護保険外の通院の付き添いが非常に多くてですね、その際に車に乗せてもらえますかという問い合わせがあり、今年度になっても何件かそういった足がないということで不自由している声が何件も届いていますが、私達も高齢者であり、また、国交省の方から話もあり、私たちの車に乗せることはもう既に５年やっておりません。 そんな中で、日頃から高齢者の方の移動に対する需要がとても高いと感じております。もろバスの運行見直しを行ったとのことですが、いわゆるデマンドバスについての実施予定はあるのでしょうか。
細井主幹	現在、町では日常生活の支援などを目的として、「もろバス」を運行しております。運行ルートは、日常生活に必要な買い物や通院などを支える移動手段として、町内各地域から、医療機関、商業施設、鉄道駅、役場をはじめとした公共施設へのアクセスが可能となるルート設定となっております。 令和７年４月からは、ワゴン車を３台から５台へ増車し、循環型の運行から往復運行を基本とする運行形態へ転換するとともに、停留所を１３か所増加させ、一部の区間では、停留所以外の場所でも降りることができるフリー降車制度を導入するなど、利用者の利便性の向上を図ったところです。 しかしながら、委員さんがおっしゃるとおり、高齢化の進展により、免許返納などによる自家用車を運転できない方の増加や、現在の運行形式である定時定路線型では、バス停までが遠いといった地域があることなど、細やかな移動需要には対応しにくいといった課題があり、デマンド交通導入の要望は多く寄せられております。また、地域ケア会議においても、地域課題のひとつとしてこのことが挙がっております。 このため、現在、担当課である企画財政課を中心として、福祉課や高齢者支援課などで協議を行いながら、デマンド交通の導入に向けた検討を行っているところです。
Ｂ委員	ありがとうございました。すごく期待させていただきます。 ちなみに、埼玉県内でデマンド型のバス運行をしている市町村はどのく

	らいあるのかわかりますか？
細井主幹	令和８年４月１日現在、となりますが、デマンド交通を導入している自治体は、埼玉県内６３市町村中、２５自治体で導入していると確認しております。 そのうち、デマンド型に加え、定時定路線のコミュニティバスも併用して実施しているところは１７自治体となっております。
Ｂ委員	ありがとうございました。高齢者の在宅生活を支えるうえで、移動手段はとても重要だと思います。引き続きよろしくお願いします。
鈴木会長	ほかに質問やご意見等はありますか？
Ｃ委員	計画書素案の２４ページについてお願いします。 要介護・要支援者数の推計がありますが、令和８年の認定率が１６．９％で、今後、令和１７年に２０．１％の見込となっています。 グラフからは判断しづらいのですが、この要介護認定率のピークは令和１７年度ということでよろしいでしょうか？ また、毛呂山町の要介護認定率は埼玉県内では低い方だと聞いておりますが、順位的なことってわかりますでしょうか？
田邉係長	要介護認定率の推計につきましては、各年度の階層別高齢者人口推計に、現時点の階層別の要介護認定率を乗じて推計をしています。 実際のピークは令和１６年の２０．２％と予測しているところでございます。 また、令和８年３月の認定率は１６．９％で、埼玉県内６３市町村中、低い方から数えて２０番目となっております。
Ｃ委員	埼玉県内での要介護認定率は割と低い方ということですが、参考までに、近隣と比較したものなどがありましたら、次回の会議の時でもいいので、お見せいただくことは可能でしょうか？ あと、推計についてですが、２５ページの認知症高齢者の推計も同じ方法になりますか？
田邉係長	要介護認定率の資料につきましては、次回までにご用意いたしますので、よろしくお願いいたします。 また、２５ページの認知症高齢者の推計ですが、推計にあたりましては、「地域包括ケア見える化システム」の要介護認定者数を使用しているのですが、年度区分が令和１１年から１２年、１７年、２２年などとなっている関係で、令和１６年の数値はございませんが、独自に集計を行ったところ、やはり令和１６年がピークとなっておりました。

Ｃ委員	わかりました。引き続きよろしくお願いします。
鈴木会長	ほかに質問やご意見等はありますか？
鈴木会長	それでは、ほかに無いようですので次に移ります。 「介護保険給付、介護予防給付の実施状況及び推計」について、事務局から説明をお願いいたします。
田邉係長	【介護給付の実施状況及び推計について】 資料２をもとに説明
細井主幹	【介護予防給付の実施状況及び推計について】 資料２をもとに説明
鈴木会長	それでは、ただいまの事務局からの説明に対しまして、何か質問等はございますか？
鈴木会長	ちょっと私の方から２ページと３ページのところのグラフの方ですが、皆さんわかってらっしゃると思うのですけど、例えば２ページだと、このグラフのところに例えば「高齢化率」とか何らのタイトルをつけた方がいいんじゃないですか。例えば、この３ページだと「認定率」など書いておいた方がいいかもしれないです。よろしくお願いします。
鈴木会長	他に何かございますか。ほかに無いようであれば、高齢者総合計画策定推進会議はこれまでとします。 （２）　認知症施策総合推進会議
鈴木会長	次に、認知症施策総合推進会議に移ります。 事務局から説明をお願いします。
細井主幹	【認知症施策推進計画について】 資料１をもとに説明
鈴木会長	それでは、ただいまの事務局からの説明に対しまして、何か質問等はございますか？
鈴木会長	よろしいですか？それでは無いようですので、認知症施策総合推進会議についてはこれまでとします。 （３）地域包括支援センター運営協議会

鈴木会長	次に、「地域包括支援センター運営協議会」に移ります。 事務局から説明をお願いします。
鳴河係長	【指定介護予防支援等業務委託について】 資料３をもとに説明 指定介護予防支援等業務委託事業所の契約について承認を求める。
鈴木会長	よろしいでしょうか。 特に意見がなければ、そういうことでさせていただきます。
鳴河係長	ありがとうございます。
鈴木会長	他に何かご意見ございますでしょうか。 ないようでしたら、地域包括支援センター運営協議会はこれまでといたします。 その他事務局から何かございますでしょうか。
細井主幹	次回の会議日程等についての確認
鈴木会長	ただ今の件について、委員の皆さんから何かございますか？
鈴木会長	ないようであれば、本日予定していた議題は全て終了しましたので、議長の任を解かせて頂きます。
道地課長	長時間にわたり、慎重審議を頂きましてありがとうございました。 閉会にあたりまして小林副会長よりご挨拶をお願いしたいところでございますが所用のため退出されましたので、私の方で閉めさせていただきます。
細井主幹	以上をもちまして第３回毛呂山町介護保険運営推進会議を閉会致します。ありがとうございました。 【午後２時２０分終了】